

ブナ 秋もクマに注意!

令和5年秋作成



秋はクマが冬眠に備えてエサを求め、行動が活発になります。このため、山林などでクマに出会う可能性が高くなり、思わぬ事故にあうおそれがあります。

今年のブナの実りは凶作が見込まれており、今後もクマが人里へ出没することが予想されます。県内での人身被害は過去10年間で21件発生し、その6割が9月～11月に発生しています。被害にあわないために、次のことに注意してください。

① 森林はクマのなわばりで、人は侵入者です。クマに自分の存在を知らせましょう。

山林や山林近くの田畑などに行くときは、ラジオやクマ鈴、笛など、音の出る物で、人の存在をクマに知らせましょう。

② 子連れの子グマに注意してください。

子グマを見たら、近くに母グマがいて、警戒していると思ってください。危険ですので、周囲に注意しながら、できるだけ早く遠ざかりましょう。

③ 万一、クマに出会ったら、背を向けずに、クマを見ながらゆっくり後退してください。

クマ撃退スプレーの使用も有効です。

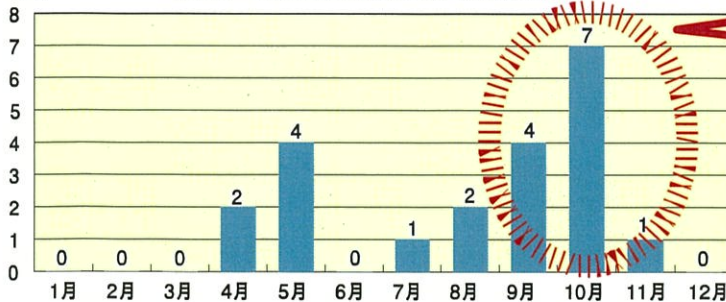
④ エサとなる取り残しの果実や家の周囲のハチの巣を取り除いてください。

また、クマのエサとなる生ゴミなどを放置したままにしないでください。

⑤ クマの移動経路となる河川敷などのやぶの刈払いを進めてください。

クマは河川敷などの緑地に隠れて移動し、市街地へ出没します。やぶの刈払いや下草刈りを行い、クマの出没を防ぎましょう。

(件) H25～R04の月別人身被害件数



クマによる人身被害の6割が9～11月に発生しています!

被害にあう時の主な状況

- キノコ採り4件(19%)
- 山菜採り3件(14%)
- 溪流釣り2件(10%)
- 散歩中2件(10%)

【クマに関する情報】

検索

山形県環境エネルギー部みどり自然課

☎023-630-3042

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。